

平成 26 年 10 月 9 日

各 位

会 社 名 ミクロン精密株式会社
 代表者名 代表取締役社長 榑原 憲二
 (J A S D A Q ・ コード 6159)
 問合せ先
 役職・氏名 管理部管理課課長 山口 洋子
 電 話 (023) - 688 - 8111 (代表)

平成 26 年 8 月期通期業績予想の修正
 および期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成26年7月9日に公表いたしました平成26年8月期（平成25年9月1日～平成26年8月31日）通期業績予想について、下記のとおり修正することに加え、期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 業績予想の修正について

1. 連結 平成26年8月期 連結業績予想の修正

(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|-------|------------|
| 前回予想 (A) | 5,307 | 839 | 911 | 661 | 306円70銭 |
| 今回修正 (B) | 4,427 | 773 | 1,046 | 690 | 320円51銭 |
| 増減額 (B - A) | △879 | △66 | 135 | 29 | |
| 増減率 | △16.6% | △7.9% | 14.8% | 4.5% | |
| [ご参考] 前期実績 (9か月) (平成25年8月期) | 2,842 | 485 | 932 | 643 | 294円24銭 |

(修正の理由)

売上高につきましては、製品の売上計上基準を検収基準としておりますが、主に北米向け輸出案件が、現地での調整の遅延等により、売上が翌期以降に繰越となる案件が見込まれること等から、前回予想を8億79百万円下回る44億27百万円となる見込みであります。

なお、これらの案件は、翌期に売上計上の予定であります。

営業利益につきましては、生産効率の向上等があったものの、前述の売上高の減少により、前回予想を66百万円下回る7億73百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、前述の営業利益の減少があったものの、為替変動による外貨建資産の為替差益や評価益の計上があったこと等から、前回予想を1億35百万円上回る10億46百万円となる見込みであります。

また、当期純利益につきましても、前述の経常利益の増加等により、前回予想を 29 百万円上回る 6 億 90 百万円となる見込みであります。

なお、平成 27 年 8 月期の連結業績予想につきましては、確定次第、直ちに公表いたします。

2. 個別 平成26年 8 月期 見通し

(平成25年 9 月 1 日～平成26年 8 月31日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|--|-------|------|-------|-------|------------|
| [ご参考] 前期実績 (9か月) (平成 25 年 8 月期) (A) | 2,644 | 463 | 903 | 626 | 286 円 49 銭 |
| 今期予想 (B) | 4,119 | 741 | 1,017 | 671 | 311 円 51 銭 |
| 増減額 (B - A) | — | — | — | — | |
| 増減率 | — | — | — | — | |

(見込みの理由)

平成25年 8 月期は決算期の変更により 9 か月決算であることから、前期実績との増減額、増減率を表記しておりません。

売上高につきましては、連結の修正の理由でもありますように、売上が翌期以降に繰越となる案件が見込まれること等から、41億19百万円となる見込みであります。

営業利益につきましても、連結の修正の理由でもありますように、売上高の減少により、7億41百万円となる見込みであります。

経常利益につきましても、連結の修正の理由でもありますように、為替変動による外貨建資産の為替差益や評価益の計上があったこと等から、10億17百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、6 億 71 百万円となる見込みであります。

(2) 期末配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------------------------|----------|-------------|----------|--------------|--------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 (平成 26 年 7 月 9 日発表) | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 40.00 | 円 銭 40.00 |
| 今回修正予想 | — | 0.00 | — | 38.00 | 38.00 |
| 当期実績 | — | 0.00 | — | | |
| 前期実績 (9 か月) (平成 25 年 8 月期) | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |

(修正の理由)

当社の利益配分に関する基本方針は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績、配当性向等を総合的に勘案のうえ、安定した配当を継続して実施していくことであります。

しかしながら、平成26年 8 月期の業績は、経常利益と当期純利益が計画を上回ったものの、主要な経営指標である売上高と営業利益が計画を下回る見込みであり、前回予想を 2 円下回る、期末38 円、合計38円に 1 株当たり配当予想を修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上